

平成26年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月14日

上場会社名 サイタホールディングス株式会社

上場取引所 福

コード番号 1999 URL <http://saita-hd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 才田 善之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 梯 久男

TEL 0946-22-3875

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年6月期第2四半期の連結業績(平成25年7月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第2四半期	2,251	52.4	93	—	122	—	122	—
25年6月期第2四半期	1,476	△2.3	△45	—	△15	—	△23	—

(注)包括利益 26年6月期第2四半期 118百万円 (—%) 25年6月期第2四半期 △28百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第2四半期	19.42	—
25年6月期第2四半期	△3.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年6月期第2四半期	5,150	2,020	39.2	320.41
25年6月期	5,195	1,920	37.0	304.56

(参考)自己資本 26年6月期第2四半期 2,020百万円 25年6月期 1,920百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	0.00	—	3.00	3.00
26年6月期	—	0.00	—	—	—
26年6月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 6月期の連結業績予想(平成25年 7月 1日～平成26年 6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,850	1.4	100	△11.5	70	△63.0	40	△75.5	6.34

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年6月期2Q	6,610,000 株	25年6月期	6,610,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年6月期2Q	302,950 株	25年6月期	302,950 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年6月期2Q	6,307,050 株	25年6月期2Q	6,307,050 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
4. 四半期建設事業受注の概況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、日銀の金融緩和政策の継続や政府の持続的な経済成長対策等から、円安・株高傾向で推移し、輸出・設備投資は持ち直し、公共投資・住宅投資も増加し、個人消費も底堅く推移する等、緩やかに景気が回復傾向にあるものの、円安影響による輸入関連の値上圧力や消費増税後の影響、欧州債務問題の今後の展開、新興国・資源国経済の動向、米国経済の回復ペースなど、日本経済を巡る不確実性の状況は依然として続いております。

建設業界におきましては、公共投資は復興関連や経済対策等により増加し、民間設備投資も持ち直しが続いておりますが、人手不足や円安影響による資材高騰等建設コストが収益を圧迫する等、依然として厳しい状況が続いております。このような状況下、当社グループは総力を挙げて受注活動を行うとともに、グループ各社の収益改善に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は22億5千1百万円（前年同四半期比52.4%増）、営業利益9千3百万円（前年同四半期は営業損失4千5百万円）、経常利益1億2千2百万円（前年同四半期は経常損失1千5百万円）となり、四半期純利益は1億2千2百万円（前年同四半期は四半期純損失2千3百万円）となりました。

なお、当社グループの売上高は、通常の営業形態として完成工事高が下半期、特に第3四半期に偏ることから、通期の業績予想に対し第2四半期までの売上高の割合が低くなるといった季節的変動があります。

セグメントごとの業績を示すと次のとおりであります。

(建設事業部門)

当第2四半期連結累計期間の受注高は14億9百万円（前年同四半期比47.0%増）、完成工事高は9億9千9百万円（前年同四半期比103.7%増）、営業利益は7千1百万円（前年同四半期は営業損失8百万円）となりました。

(碎石事業部門)

当第2四半期連結累計期間の売上高は8億5千6百万円（前年同四半期比45.4%増）、営業利益は1億3千4百万円（前年同期比134.8%増）となりました。

(酒類事業部門)

当第2四半期連結累計期間の売上高は1億7千3百万円（前年同四半期比6.0%減）、営業損失は3千2百万円（前年同四半期は営業損失2千7百万円）となりました。

(その他の事業部門)

その他の事業部門の当第2四半期連結累計期間の売上高は2億2千1百万円（前年同四半期比4.3%増）、営業利益は6百万円（前年同四半期比15.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は24億8千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億2千2百万円減少いたしました。これは主に現金預金が1億4千3百万円及び受取手形・完成工事未収入金等が8千7百万円減少したことによるものであります。固定資産は26億6千万円となり、前連結会計年度末に比べ1億7千7百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が1億4千1百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、51億5千万円となり、前連結会計年度末に比べ4千5百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は24億4千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億6千2百万円減少いたしました。これは主に短期借入金が5千5百万円、未成工事受入金が8千万円増加いたしました。また、支払手形・工事未払金等が2億4千5百万円及び未払法人税等が9千1百万円減少したことによるものであります。固定負債は6億8千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ1千7百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が8千7百万円増加し役員退職慰労引当金が8千万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、31億2千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億4千5百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は20億2千万円となり、前連結会計年度末に比べ9千9百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益1億2千2百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は39.2%（前連結会計年度末は37.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年6月期決算発表時（平成25年8月19日）に公表した通期の業績予想については現時点での変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,267,502	1,124,288
受取手形・完成工事未収入金等	1,224,731	1,137,519
未成工事支出金等	199,323	182,132
繰延税金資産	15,624	24,239
その他	15,014	31,755
貸倒引当金	△9,688	△10,320
流動資産合計	2,712,508	2,489,614
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	440,132	426,561
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	291,552	637,944
土地	745,070	745,070
リース資産（純額）	43,534	56,045
建設仮勘定	202,411	500
その他	58,355	56,608
有形固定資産合計	1,781,056	1,922,730
無形固定資産		
採石権	52,584	43,567
その他	4,115	4,010
無形固定資産合計	56,700	47,577
投資その他の資産		
投資有価証券	222,068	235,945
保険積立金	137,599	141,855
繰延税金資産	9,102	6,143
その他	349,468	376,535
貸倒引当金	△72,832	△69,832
投資その他の資産合計	645,406	690,646
固定資産合計	2,483,163	2,660,954
資産合計	5,195,671	5,150,569

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	773,190	527,219
短期借入金	1,502,553	1,558,226
リース債務	15,277	21,082
未払費用	49,051	53,029
未払法人税等	98,374	6,616
未成工事受入金	28,894	109,315
工事損失引当金	16,500	2,700
賞与引当金	26,647	5,405
その他	95,042	159,087
流動負債合計	2,605,530	2,442,682
固定負債		
長期借入金	395,654	483,389
リース債務	33,886	41,933
退職給付引当金	125,940	128,583
役員退職慰労引当金	106,421	26,239
その他	7,359	6,909
固定負債合計	669,261	687,054
負債合計	3,274,792	3,129,736
純資産の部		
株主資本		
資本金	942,950	942,950
資本剰余金	716,574	716,574
利益剰余金	323,590	427,135
自己株式	△35,351	△35,351
株主資本合計	1,947,764	2,051,309
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△13,907	△6,308
為替換算調整勘定	△12,977	△24,167
その他の包括利益累計額合計	△26,884	△30,476
純資産合計	1,920,879	2,020,833
負債純資産合計	5,195,671	5,150,569

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年12月31日)
売上高		
完成工事高	490,707	999,353
兼業事業売上高	986,161	1,251,785
売上高合計	1,476,868	2,251,138
売上原価		
完成工事原価	463,870	875,994
兼業事業売上原価	791,605	903,074
売上原価合計	1,255,475	1,779,069
売上総利益		
完成工事総利益	26,837	123,358
兼業事業総利益	194,555	348,710
売上総利益合計	221,393	472,069
販売費及び一般管理費	266,733	378,881
営業利益又は営業損失(△)	△45,340	93,188
営業外収益		
受取利息	272	257
受取配当金	815	1,006
固定資産賃貸料	2,000	2,001
為替差益	23,549	18,552
持分法による投資利益	12,351	16,771
貸倒引当金戻入額	—	3,000
雇用調整助成金	5,354	851
その他	4,630	5,453
営業外収益合計	48,974	47,894
営業外費用		
支払利息	17,705	15,948
その他	1,082	2,738
営業外費用合計	18,787	18,686
経常利益又は経常損失(△)	△15,153	122,396

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年12月31日)
特別利益		
固定資産売却益	960	3,016
特別利益合計	960	3,016
特別損失		
固定資産除却損	1,506	0
減損損失	—	4,700
貸倒損失	1,800	—
特別損失合計	3,306	4,700
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△17,500	120,712
法人税、住民税及び事業税	1,657	5,013
法人税等調整額	4,450	△6,767
法人税等合計	6,108	△1,753
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△23,608	122,465
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△23,608	122,465

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△23,608	122,465
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,614	7,598
為替換算調整勘定	△12,910	△11,190
その他の包括利益合計	△5,296	△3,591
四半期包括利益	△28,904	118,874
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△28,904	118,874
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△17,500	120,712
減価償却費	74,752	113,506
減損損失	—	4,700
貸倒引当金の増減額(△は減少)	186	△2,532
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,009	△21,242
工事損失引当金の増減額(△は減少)	1,400	△13,800
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△8,293	△18,386
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,011	△80,182
受取利息及び受取配当金	△1,087	△1,264
支払利息	17,705	15,948
為替差損益(△は益)	△23,549	△18,552
その他の営業外損益(△は益)	500	1,421
持分法による投資損益(△は益)	△12,351	△16,771
固定資産売却損益(△は益)	△960	△3,016
固定資産除却損	1,506	0
貸倒損失	1,800	—
売上債権の増減額(△は増加)	△84,707	87,626
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△204	3,880
たな卸資産の増減額(△は増加)	21,465	19,016
仕入債務の増減額(△は減少)	△15,351	△245,171
未払消費税等の増減額(△は減少)	△10,081	△2,654
未成工事受入金の増減額(△は減少)	5,337	80,420
その他の資産の増減額(△は増加)	△78,921	△30,006
その他の負債の増減額(△は減少)	△10,017	60,608
小計	△138,370	54,260
利息及び配当金の受取額	1,532	1,887
利息の支払額	△17,544	△15,566
法人税等の支払額	△14,652	△95,998
法人税等の還付額	4,769	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	△164,265	△55,416
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△130,000	△135,300
定期預金の払戻による収入	130,000	135,300
有形固定資産の取得による支出	△27,905	△194,903
有形固定資産の売却による収入	960	3,433
貸付けによる支出	△4,150	△1,800
貸付金の回収による収入	4,597	6,211
保険積立金の積立による支出	△3,433	△5,461
その他	153	△500
投資活動によるキャッシュ・フロー	△29,778	△193,021

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	3,615
長期借入れによる収入	—	200,000
長期借入金の返済による支出	△65,533	△86,007
リース債務の返済による支出	△7,295	△9,383
配当金の支払額	△136	△18,790
財務活動によるキャッシュ・フロー	△72,966	89,435
現金及び現金同等物に係る換算差額	21,344	15,788
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△245,665	△143,214
現金及び現金同等物の期首残高	805,384	961,409
現金及び現金同等物の四半期末残高	559,718	818,194

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年7月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	490,707	589,166	184,564	1,264,438	212,430	1,476,868	—	1,476,868
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	4,169	137	4,307	8,959	13,266	△13,266	—
計	490,707	593,336	184,701	1,268,745	221,390	1,490,135	△13,266	1,476,868
セグメント利益又は損失(△)	△8,637	57,483	△27,851	20,994	7,248	28,243	△73,583	△45,340

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、環境事業及び警備事業を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額73,583千円には、セグメント間取引消去13,266千円、各報告セグメントに配分していない全社費用60,316千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年7月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	999,353	856,649	173,480	2,029,483	221,655	2,251,138	—	2,251,138
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,200	21,111	576	29,887	15,681	45,569	△45,569	—
計	1,007,553	877,761	174,056	2,059,371	237,336	2,296,708	△45,569	2,251,138
セグメント利益又は損失(△)	71,868	134,991	△32,370	174,488	6,139	180,628	△87,440	93,188

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、太陽光発電事業、環境事業及び警備事業を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額87,440千円には、セグメント間取引消去45,569千円、各報告セグメントに配分していない全社費用41,870千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「その他」セグメントにおいて、工具器具備品等の減損損失4,700千円を計上しております。

4. 四半期建設事業受注の概況

(株式会社才田組受注高)

	受 注 高	
	千円	%
平成26年6月期第2四半期累計期間	1,323,671	47.5
平成25年6月期第2四半期累計期間	897,499	77.0

(注) ・受注高は、当該四半期までの累計額であります。

・パーセント表示は、前同四半期比増減率であります。

受注実績内訳

			平成26年6月期 第2四半期累計期間		平成25年6月期 第2四半期累計期間		比較増減	増減率
			千円	%	千円	%	千円	%
建設事業	土 木	官公庁	889,670	67.2	715,380	79.7	174,290	24.4
		民 間	34,343	2.6	181,664	20.2	△147,320	△81.1
		計	924,014	69.8	897,044	99.9	26,969	3.0
	建 設	官公庁	—	—	455	0.1	△455	—
		民 間	399,657	30.2	—	—	399,657	—
		計	399,657	30.2	455	0.1	399,202	—
	合 計	官公庁	889,670	67.2	715,835	79.8	173,835	24.3
		民 間	434,001	32.8	181,664	20.2	252,336	138.9
		計	1,323,671	100.0	897,499	100.0	426,171	47.5

(注) ・パーセント表示は、構成比率であります。